



学校だより

横浜市立末吉小学校

令和2年度

11月号

子どもたちの成長と笑顔

学校長 本庄 則子



10月18日(日)に一日遅れで「末吉カップ」が行われました。9月号の学校だよりでもお知らせした通り、様々な工夫・対策をした中での運動会となりました。保護者の方々、地域の皆様には、例年と異なる末吉カップについてご理解いただき、大きな混乱がなかったこと、心よりお礼申し上げます。お寄せいただいたアンケートのほんの一部をご紹介します。

- 例年になく小さな静かな運動会でしたが、澄みきった空の下、青空に勝る澄んだ眼差しで頑張る子どもたちの姿を見て、こちら元気づけられ、久しぶりに心が熱くなりました。
- 全体のプログラム(競技や演技)を観られなかったことは残念でしたが、スペースや間隔が広く余裕があって、子どもをゆっくり観ることができました。
- プログラムの色が学年ごとになっていたため、観戦場所の譲り合いがしやすかったです。
- 運動会が開催されたこと、子どもの成長を感じられたことに感謝します。

このほかにも、教職員への励ましの言葉、チケット制入場や種目についてのご意見等たくさんいただいています。今年は感染症対策で、声を出すこと・密になること・友達に触れることができないため、種目も限られました。練習場所も密になれず、熱中症対策もあるため、6年生のみ演技、5~1年生は競技といたしました。来年度のことはまだわかりませんが、今年度の経験や反省を精査し、生かせるところは生かしていこうと考えています。各学年の様子は、次ページをご覧ください。

保護者の皆様からいただいた感想の中には、「子どもたちの笑顔がよかった」という言葉がたくさん見られました。確かにマスクをしていると、子どもたちの笑顔を感じられることが少なくなります。子どもたちののびのびとした笑顔は、何よりの宝物、とあらためて実感できました。

11月は、全校遠足があります。三ッ池公園が学区にあるという末吉小学校の立地に感謝し、子どもたちとも感染症対策の条件の中で楽しめる活動を計画中です。4、5年生の遠足(宿泊体験の代替)もGO TO トラベルを活用しながら実施していきます。今後の学年懇談会や授業参観についてもこの学校だよりでお知らせをしていますので、ご確認ください。

今年度は、学校で学ぶ意味とは、を考えさせられることが多くあります。その一つが、学校行事の中で成長していく子どもたちの姿です。人と関わる中で互いのよさやちがいを認め合ったり、自分の思いや考えに自信をもったりする姿、頑張ることや努力することの大切さを感じる姿、条件の中で工夫し、自らの生活を改善していく姿など。学校行事を通して学んでいくことをこれからも大切にしていきたいと考えています。

これからも子どもたちの成長と笑顔のために、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。